＜様式 1＞

平成 25 年 6月 21日

国土交通大臣　　殿

地域型住宅ブランド化事業　適用申請書

本申請書の内容により、地域型住宅ブランド化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称：　天竜やすらぎの家

グループの名称：　静遠地域家づくりの会

平成24年度
採択グループ番号：　01－0039－0212
（平成25年度新規グループは、採択グループ番号は必要ありません）

（グループ代表者）

代表者名：	高林　敏郎　　代表者印
代表者所属先：	鹿島木材株式会社
代表者構成員番号：	O01-0039-0212
代表者住所：	浜松市天竜区二俣町南鹿島　63
電話番号：	053-926-1121

（グループ事務局）

事務局事業者名：	鹿島木材株式会社
事務局構成員番号：	Ⅲ-1　Ⅵ-7
事務局担当者名：	村田　和久　　印
事務局郵便番号：	431-3312
事務局住所：	浜松市天竜区二俣町南鹿島　63
事務局電話番号：	053-926-1121
事務局FAX：	053-925-2875
事務局担当者E-mail：	kajima@vcs.wbs.ne.jp

※　平成24年度採択グループは、平成24年度に提出された適用申請書から変更点がある場合、その変更点が分かるように（文字の色を変更する、下線を引く等）記載して下さい。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式2－1＞

■他の様式にリンクしますので、全て正確に記載してください。

1. 地域型住宅の名称（必須）	天竜やすらぎの家
2. グループの名称（必須）	静遠地域家づくりの会
3. 地域型住宅供給対象地域（必須）	静岡県中部・西部
4. 結成年月（必須）	平成24年4月
5. グループ代表者名（必須）	高林　敏郎
6. グループ代表者の所属先（必須）	鹿島木材株式会社
7. グループ代表者の構成員番号（必須）	001-0039-0212
8. グループ代表者所在地（必須）	浜松市天竜区二俣町南鹿島　63
9. グループ代表者電話番号（必須）	053-926-1121
10. グループ事務局事業者名（必須）	鹿島木材株式会社
11. グループ事務局の構成員番号（必須）	Ⅲ-1　Ⅵ-7
12. グループ事務局担当者名（必須）	村田　和久
13. グループ事務局郵便番号（必須）	431-3312
14. グループ事務局所在地（必須）	浜松市天竜区二俣町南鹿島　63
15. グループ事務局電話番号（必須）	053-926-1121
16. グループ事務局FAX番号（必須）	053-925-2875
17. グループ事務局担当者E-mail（必須）	kajima@vcs.wbs.ne.jp

（構成員数）　※様式2－2の各シートからリンクする為、入力は必要ありません。

Ⅰ. 原木供給	7
Ⅱ. 製材・集成材製造・合板製造	9
Ⅲ. 建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	1
Ⅳ. プレカット	2
Ⅴ. 設計	9
Ⅵ. 施工	9
Ⅶ. 木材を扱わない流通	
Ⅷ. Ⅰ～Ⅶ以外の業種	1

A. 使用する地域材に関する事項　（必須）

対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称
天竜桧・杉	静岡県遠州地区	静岡県産材証明制度
天竜桧・杉	静岡県遠州地区	しずおか優良木材認証制度

B. 平成25年度における地域型住宅の供給予定戸数等　（必須）

地域型住宅の供給予定戸数	うち長期優良住宅	（左記の根拠、**様式2－2**に記載した実績との関係等）
50 戸	16 戸	長期優良住宅の営業強化し、各社2戸以上を目標し設定。
地域型住宅による地域材使用予定量	うち長期優良住宅分	（左記の根拠、**様式2－2**に記載した実績との関係等）
500 ㎥	160 ㎥	地域型住宅には、1戸当たり10㎥以上の使用量と思われるため、左記の地域材使用予定量を設定。

C. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール（必須）

基本、各事業者に2戸。受注が確実しされる事業者に優先的に配分。

D. 平成24年度の執行状況
（H24年度採択グループのみ必須）

採択戸数　注4	交付決定件数	完了実績見込み	
		竣工済	竣工予定
5 戸	4 戸	1 戸	1 戸

注1）代表者の所属先及び事務局事業者名は略さず正式名で記載してください。　例：株式会社〇（株）×
注2）郵便番号は、ハイフンありで半角入力　例：123-4567
注3）電話番号・FAXは、ハイフンなしで半角入力　例：0123456789
注4）採択戸数は最終的な配分戸数を記入して下さい。

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞　　Ⅰ．原木供給

注1　　注2　　注3

県番号	構成員番号			事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	平成24年（1月～12月）実績
Ⅰ．原木供給							構成員数: 7		地域材（丸太）供給量（㎥）
22	Ⅰ	－	1	静岡県森林組合連合会	榛村　純一	420-0853	静岡市葵区追手町9-6　静岡県庁西館9階	0542532328	50,370 ㎥
22	Ⅰ	－	2	株式会社フジイチ	鈴木　敬雄	431-3306	浜松市天竜区船明880	0539261232	20,000 ㎥
22	Ⅰ	－	3	天竜森林組合	和田　重明	431-3306	浜松市天竜区船明1951-1	0539262800	16,705 ㎥
22	Ⅰ	－	4	双竜木材株式会社	鈴木　勝	431-3303	浜松市天竜区山東2252	0539253621	10,400 ㎥
22	Ⅰ	－	5	春野森林組合	岡本　均	437-0604	浜松市天竜区春野町宮川1481	0539890185	10,130 ㎥
22	Ⅰ	－	6	龍山森林組合	片桐　滋人	431-3803	浜松市天竜区龍山町戸倉233-3	0539690331	6,069 ㎥
22	Ⅰ	－	7	株式会社中央	梶村　奨	431-3643	浜松市天竜区神沢388	0539290111	2,402 ㎥
	Ⅰ	－	8						㎥
	Ⅰ	－	9						㎥
	Ⅰ	－	10						㎥
	Ⅰ	－							㎥
	Ⅰ	－							㎥
	Ⅰ	－							㎥
	Ⅰ	－							㎥
	Ⅰ	－							㎥
	Ⅰ	－							㎥
	Ⅰ	－							㎥
	Ⅰ	－							㎥
	Ⅰ	－							㎥
	Ⅰ	－							㎥
	Ⅰ	－							㎥
	Ⅰ	－							㎥
	Ⅰ	－							㎥
	Ⅰ	－							㎥
	Ⅰ	－							㎥
	Ⅰ	－							㎥
	Ⅰ	－							㎥

注1）県番号は、県番号のワークシートを参照してください。

注2）郵便番号は、半角文字で、ハイフン付きで入力してください。（例：000-0000）

注3）電話番号は、半角文字でハイフンやかっこを入れずに入力してください。（例：00000000000）

※）業種（Ⅰ、Ⅱ・・・）毎に、それぞれ原則として1事業者以上の構成員（ただし、Ⅵ．施工については、年間住宅供給戸数が50戸程度未満の中小住宅生産者が5から10事業者程度以上）による体制としてください。10事業者以上となる場合、構成員番号を連番で追加してください。

※）業種（Ⅰ、Ⅱ・・・）毎に、平成24年（1月～12月）実績の大きい事業者から順に記載してください。

※）Ⅰ～Ⅶ以外の業種の構成員がある場合は、Ⅷに記載してください。

※）国有林から原木を調達する場合など、原木供給事業者名を特定できない（グループ構成員として記載できない）が、地域材の調達手続きが明確な場合は、その旨を任意様式において説明してください。

※）行が不足する場合は、該当業種のワークシートをコピーし追加して下さい。

※）＜様式4＞適用申請書記載事項確認念書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、（株）や（有）等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。

＜様式 2-2・Ⅱ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞　Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造

注1					注2		注3			
県番号	構成員番号			事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	平成24年（1月～12月）実績	
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造							構成員数： 9		生産量	うち該当地域材
22	Ⅱ	－	1	株式会社フジイチ	鈴木　敬雄	431-3306	浜松市天竜区船明880	0539261232	7,000 ㎥	7,000 ㎥
22	Ⅱ	－	2	双竜木材株式会社	鈴木　勝	431-3303	浜松市天竜区山東2252	0539253621	4,500 ㎥	4,500 ㎥
22	Ⅱ	－	3	龍山森林組合	片桐　滋人	431-3803	浜松市天竜区龍山町戸倉233-3	0539690331	3,700 ㎥	3,700 ㎥
22	Ⅱ	－	4	合資会社ヤマトウ製材所	新川　知弘	431-3303	浜松市天竜区山東1328-18	0539252857	1,978 ㎥	1,978 ㎥
22	Ⅱ	－	5	株式会社梅林製材所	梅林　伸隆	431-3312	浜松市天竜区二俣町南鹿島63	0539262266	1,724 ㎥	1,724 ㎥
22	Ⅱ	－	6	株式会社中央	梶村　奨	431-3643	浜松市天竜区神沢388	0539290111	1,723 ㎥	1,723 ㎥
22	Ⅱ	－	7	有限会社山西製材所	西泉　元久	431-3643	浜松市天竜区神沢397	0539290731	1,500 ㎥	1,500 ㎥
22	Ⅱ	－	8	有限会社丸百	大槻　正隆	434-0017	浜松市浜北区豊保209-3	0535881009	800 ㎥	800 ㎥
22	Ⅱ	－	9	黒川材木店	黒川　邦久	431-3303	浜松市天竜区山東2438	0539261316	370 ㎥	370 ㎥
	Ⅱ	－	10						㎥	㎥
	Ⅱ	－							㎥	㎥
	Ⅱ	－							㎥	㎥
	Ⅱ	－							㎥	㎥
	Ⅱ	－							㎥	㎥
	Ⅱ	－							㎥	㎥
	Ⅱ	－							㎥	㎥
	Ⅱ	－							㎥	㎥
	Ⅱ	－							㎥	㎥
	Ⅱ	－							㎥	㎥
	Ⅱ	－							㎥	㎥
	Ⅱ	－							㎥	㎥
	Ⅱ	－							㎥	㎥
	Ⅱ	－							㎥	㎥
	Ⅱ	－							㎥	㎥
	Ⅱ	－							㎥	㎥
	Ⅱ	－							㎥	㎥
	Ⅱ	－							㎥	㎥
	Ⅱ	－							㎥	㎥

注1）県番号は、県番号のワークシートを参照してください。

注2）郵便番号は、半角文字で、ハイフン付きで入力してください。（例：000-0000）

注3）電話番号は、半角文字でハイフンやかっこを入れずに入力してください。（例：00000000000）

※）業種（Ⅰ、Ⅱ・・・）毎に、それぞれ原則として1事業者以上の構成員（ただし、Ⅵ．施工については、年間住宅供給戸数が50戸程度未満の中小住宅生産者が5から10事業者程度以上）による体制としてください。10事業者以上となる場合、構成員番号を連番で追加してください。

※）業種（Ⅰ、Ⅱ・・・）毎に、平成24年（1月～12月）実績の大きい事業者から順に記載してください。

※）Ⅰ～Ⅶ以外の業種の構成員がある場合は、Ⅷ以降に記載してください。

※）行が不足する場合は、該当業種のワークシートをコピーし追加して下さい。

※）＜様式4＞適用申請書記載事項確認念書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、（株）や（有）等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。

＜様式 2-2・Ⅲ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞　Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）

注1				注2			注3		
県番号	構成員番号			事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	平成24年（1月～12月）実績
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）							構成員数：	1	木材供給量 うち該当地域材
22	Ⅲ	－	1	鹿島木材株式会社	高林　敏郎	431-3312	浜松市天竜区二俣町南鹿島63	0539261121	8,000 ㎥ 950 ㎥
	Ⅲ	－	2						㎥ ㎥
	Ⅲ	－	3						㎥ ㎥
	Ⅲ	－	4						㎥ ㎥
	Ⅲ	－	5						㎥ ㎥
	Ⅲ	－	6						㎥ ㎥
	Ⅲ	－	7						㎥ ㎥
	Ⅲ	－	8						㎥ ㎥
	Ⅲ	－	9						㎥ ㎥
	Ⅲ	－	10						㎥ ㎥
	Ⅲ	－							㎥ ㎥
	Ⅲ	－							㎥ ㎥
	Ⅲ	－							㎥ ㎥
	Ⅲ	－							㎥ ㎥
	Ⅲ	－							㎥ ㎥
	Ⅲ	－							㎥ ㎥
	Ⅲ	－							㎥ ㎥
	Ⅲ	－							㎥ ㎥
	Ⅲ	－							㎥ ㎥
	Ⅲ	－							㎥ ㎥
	Ⅲ	－							㎥ ㎥
	Ⅲ	－							㎥ ㎥
	Ⅲ	－							㎥ ㎥
	Ⅲ	－							㎥ ㎥
	Ⅲ	－							㎥ ㎥
	Ⅲ	－							㎥ ㎥
	Ⅲ	－							㎥ ㎥
	Ⅲ	－							㎥ ㎥
	Ⅲ	－							㎥ ㎥

注1）県番号は、県番号のワークシートを参照してください。

注2）郵便番号は、半角文字で、ハイフン付きで入力してください。（例：000-0000）

注3）電話番号は、半角文字でハイフンやかっこを入れずに入力してください。（例：00000000000）

※）業種（Ⅰ、Ⅱ・・・）毎に、それぞれ原則として1事業者以上の構成員（ただし、Ⅵ．施工については、年間住宅供給戸数が50戸程度未満の中小住宅生産者が5から10事業者程度以上）による体制としてください。10事業者以上となる場合、構成員番号を連番で追加してください。

※）業種（Ⅰ、Ⅱ・・・）毎に、平成24年（1月～12月）実績の大きい事業者から順に記載してください。

※）Ⅰ～Ⅷ以外の業種の構成員がある場合は、Ⅷ以降に記載してください。

※）行が不足する場合は、該当業種のワークシートをコピーし追加して下さい。

※）＜様式4＞適用申請書記載事項確認念書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、（株）や（有）等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。

＜様式 2-2･Ⅳ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞　Ⅳ．プレカット

注1					注2		注3			
県番号	構成員番号			事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	平成24年（1月～12月）実績	
Ⅳ．プレカット							構成員数：	2	プレカット戸数	うち長期優良住宅
9	Ⅳ	－	1	ハイビック株式会社	浅原　秀則	323-0017	小山市飯塚1728	0285253811	6,608 戸	50 戸
22	Ⅳ	－	2	天竜プレカット事業協同組合	伊藤　晴康	431-3306	浜松市天竜区船明2661	0539256311	1,039 戸	95 戸
	Ⅳ	－	3						戸	戸
	Ⅳ	－	4						戸	戸
	Ⅳ	－	5						戸	戸
	Ⅳ	－	6						戸	戸
	Ⅳ	－	7						戸	戸
	Ⅳ	－	8						戸	戸
	Ⅳ	－	9						戸	戸
	Ⅳ	－	10						戸	戸
	Ⅳ	－							戸	戸
	Ⅳ	－							戸	戸
	Ⅳ	－							戸	戸
	Ⅳ	－							戸	戸
	Ⅳ	－							戸	戸
	Ⅳ	－							戸	戸
	Ⅳ	－							戸	戸
	Ⅳ	－							戸	戸
	Ⅳ	－							戸	戸
	Ⅳ	－							戸	戸
	Ⅳ	－							戸	戸
	Ⅳ	－							戸	戸
	Ⅳ	－							戸	戸
	Ⅳ	－							戸	戸
	Ⅳ	－							戸	戸
	Ⅳ	－							戸	戸
	Ⅳ	－							戸	戸
	Ⅳ	－							戸	戸
	Ⅳ	－							戸	戸

注1）県番号は、県番号のワークシートを参照してください。

注2）郵便番号は、半角文字で、ハイフン付きで入力してください。（例：000-0000）

注3）電話番号は、半角文字でハイフンやかっこを入れずに入力してください。（例：00000000000）

※）業種（Ⅰ、Ⅱ･･･）毎に、それぞれ原則として1事業者以上の構成員（ただし、Ⅵ．施工については、年間住宅供給戸数が50戸程度未満の中小住宅生産者が5から10事業者程度以上）による体制としてください。10事業者以上となる場合、構成員番号を連番で追加してください。

※）業種（Ⅰ、Ⅱ･･･）毎に、平成24年（1月～12月）実績の大きい事業者から順に記載してください。

※）Ⅰ～Ⅷ以外の業種の構成員がある場合は、Ⅷ以降に記載してください。

※）行が不足する場合は、該当業種のワークシートをコピーし追加して下さい。

※）＜様式4＞適用申請書記載事項確認念書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、（株）や（有）等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。

＜様式 2-2・Ⅴ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞　Ⅴ．設計

注1　注2　注3

県番号	構成員番号			事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	平成24年（1月～12月）実績	
Ⅴ．設計							構成員数：	9	木造住宅設計戸数	うち長期優良住宅
13	Ⅴ	－	1	株式会社LIXIL21世紀住宅研究所1級建築士事務所	藤森　義明	136-8535	江東区大島2-1-1	0358581318	82 戸	50 戸
22	Ⅴ	－	2	ハチヤ設計事務所	八谷　誠市	437-0061	袋井市久能1245-5	0538425711	47 戸	0 戸
22	Ⅴ	－	3	太田設計工房	太田　雅啓	435-0056	浜松市東区小池町1239-2	0534668211	22 戸	9 戸
22	Ⅴ	－	4	株式会社サン住宅2級建築士事務所	室伏　勝	438-0072	磐田市鳥之瀬20-2	0538342201	14 戸	0 戸
22	Ⅴ	－	5	株式会社アールスタジオ	山田　隆一	434-0021	浜松市浜北区八幡21-1	0535457783	10 戸	1 戸
22	Ⅴ	－	6	カーザ建築設計室	橋本　行弘	431-3114	浜松市東区積志町1855-5	0534351365	8 戸	3 戸
22	Ⅴ	－	7	旭建設株式会社一級建築士事務所	外山　豪昭	433-8111	浜松市中区葵西5-10-7	0534300555	7 戸	0 戸
22	Ⅴ	－	8	戸﨑建設株式会社一級建築士事務所	戸﨑　義人	425-0071	焼津市三ヶ名1139-1	0546296188	7 戸	0 戸
22	Ⅴ	－	9	有限会社鹿島建築二級建築士事務所	鈴木　峰夫	431-3313	浜松市天竜区二俣町鹿島522-60	0539763961	0 戸	0 戸
	Ⅴ	－	10						戸	戸
	Ⅴ	－							戸	戸
	Ⅴ	－							戸	戸
	Ⅴ	－							戸	戸
	Ⅴ	－							戸	戸
	Ⅴ	－							戸	戸
	Ⅴ	－							戸	戸
	Ⅴ	－							戸	戸
	Ⅴ	－							戸	戸
	Ⅴ	－							戸	戸
	Ⅴ	－							戸	戸
	Ⅴ	－							戸	戸
	Ⅴ	－							戸	戸
	Ⅴ	－							戸	戸
	Ⅴ	－							戸	戸
	Ⅴ	－							戸	戸
	Ⅴ	－							戸	戸
	Ⅴ	－							戸	戸
	Ⅴ	－							戸	戸
	Ⅴ	－							戸	戸
	Ⅴ	－							戸	戸

注1）県番号は、県番号のワークシートを参照してください。

注2）郵便番号は、半角文字で、ハイフン付きで入力してください。（例：000-0000）

注3）電話番号は、半角文字でハイフンやかっこを入れずに入力してください。（例：00000000000）

※）業種（Ⅰ、Ⅱ・・・）毎に、それぞれ原則として1事業者以上の構成員（ただし、Ⅵ．施工については、年間住宅供給戸数が50戸程度未満の中小住宅生産者が5から10事業者程度以上）による体制としてください。10事業者以上となる場合、構成員番号を連番で追加してください。

※）業種（Ⅰ、Ⅱ・・・）毎に、平成24年（1月～12月）実績の大きい事業者から順に記載してください。

※）Ⅰ～Ⅶ以外の業種の構成員がある場合は、Ⅷ以降に記載してください。

※）行が不足する場合は、該当業種のワークシートをコピーし追加して下さい。

※）＜様式4＞適用申請書記載事項確認念書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、（株）や（有）等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。

＜グループ構成員記入用リスト＞ Ⅵ. 施工

＜様式 2-2・Ⅵ＞

注1					注2		注3							注4	注5
県番号	構成員番号			事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	平成24年（1月～12月）実績					補助金の活用実績	被災地に該当
Ⅵ. 施工 （元請の年間新築住宅供給戸数が50戸程度未満の中小住宅生産者が5～10事業者程度以上）							構成員数： 9		元請の新築住宅供給戸数		うち木造の長期優良住宅				
									H24年実績	直近3年平均	H24年実績	直近3年平均		○	○
22	Ⅵ	－	1	株式会社サン住宅	室伏　勝	438-0072	磐田市鳥之瀬20-2	0538342201	14 戸	10 戸	0 戸	0 戸			
22	Ⅵ	－	2	株式会社オバタケイ	小畑　喜義	434-0031	浜松市浜北区小林345	0535863145	10 戸	12 戸	0 戸	1 戸			
22	Ⅵ	－	3	旭建設株式会社	外山　豪昭	433-8111	浜松市中区葵西5-10-7	0534300555	8 戸	7 戸	0 戸	0 戸		○	
22	Ⅵ	－	4	戸﨑建設株式会社	戸﨑　義人	425-0071	焼津市三ヶ名1139-1	0546296188	7 戸	6 戸	0 戸	0 戸			
22	Ⅵ	－	5	有限会社太信	柳川　均	437-0043	袋井市新池391-3	0538452525	5 戸	4 戸	0 戸	0 戸			
22	Ⅵ	－	6	有限会社鹿島建築	鈴木　峰夫	431-3313	浜松市天竜区二俣町鹿島522-60	0539263961	1 戸	4 戸	0 戸	0 戸			
22	Ⅵ	－	7	鹿島木材株式会社	高林　敏郎	431-3312	浜松市天竜区二俣町南鹿島63	0539261121	1 戸	3 戸	1 戸	0 戸		○	
22	Ⅵ	－	8	有限会社金宝ハウス	金原　健仁	435-0012	浜松市東区安間町531-1	0534210275	1 戸	3 戸	0 戸	0 戸			
22	Ⅵ	－	9	有限会社藤原建築	藤原　達郎	428-0007	島田市島509-5	0547454745	1 戸	3 戸	0 戸	1 戸			
	Ⅵ	－	10						戸	戸	戸	戸			
	Ⅵ	－							戸	戸	戸	戸			
	Ⅵ	－							戸	戸	戸	戸			
	Ⅵ	－							戸	戸	戸	戸			
	Ⅵ	－							戸	戸	戸	戸			
	Ⅵ	－							戸	戸	戸	戸			
	Ⅵ	－							戸	戸	戸	戸			
	Ⅵ	－							戸	戸	戸	戸			
	Ⅵ	－							戸	戸	戸	戸			
	Ⅵ	－							戸	戸	戸	戸			
	Ⅵ	－							戸	戸	戸	戸			
	Ⅵ	－							戸	戸	戸	戸			
	Ⅵ	－							戸	戸	戸	戸			
	Ⅵ	－							戸	戸	戸	戸			

注1）県番号は、県番号のワークシートを参照してください。

注2）郵便番号は、半角文字で、ハイフン付きで入力してください。（例：000-0000）

注3）電話番号は、半角文字でハイフンやかっこを入れずに入力してください。（例：00000000000）

注4）過去に地域型住宅ブランド化事業や木のいえ整備促進事業等、長期優良住宅の整備に対する補助を受けたことがある場合は○を付けて下さい。

注5）※「被災地」については、「施工」の事業者の主たる事業所（本店）が、「東日本大震災に対処するための特別の財政援助及び助成に関する法律」に基づく「特定被災区域」に存する場合、○を付けて下さい。
参照：内閣府HP（http://www.bousai.go.jp/2011jyosei-tokutei.html）

※）業種（Ⅰ、Ⅱ・・・）毎に、それぞれ原則として1事業者以上の構成員（ただし、Ⅵ. 施工については、年間住宅供給戸数が50戸程度未満の中小住宅生産者が5から10事業者程度以上）による体制としてください。10事業者以上となる場合、構成員番号を連番で追加してください。

※）Ⅵ. 施工については、所在地は本社の情報、戸数については支社や営業所等を含む会社全体の戸数を記入してください。また、「直近3年平均」とは平成22年から24年の3カ年における1年当たりの平均を記載して下さい。

※）業種（Ⅰ、Ⅱ・・・）毎に、平成24年（1月～12月）実績の大きい事業者から順に記載してください。

※）Ⅰ～Ⅷ以外の業種の構成員がある場合は、Ⅷ以降に記載してください。

※）行が不足する場合は、該当業種のワークシートをコピーし追加して下さい。

※）＜様式4＞適用申請書記載事項確認念書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、（株）や（有）等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。

＜様式 2-2-Ⅶ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞　Ⅶ. 木材を扱わない流通

注1				注2			注3		
県番号	構成員番号			事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	備考
Ⅶ. 木材を扱わない流通							構成員数:	0	
	Ⅶ	－	1						
	Ⅶ	－	2						
	Ⅶ	－	3						
	Ⅶ	－	4						
	Ⅶ	－	5						
	Ⅶ	－	6						
	Ⅶ	－	7						
	Ⅶ	－	8						
	Ⅶ	－	9						
	Ⅶ	－	10						
	Ⅶ	－							
	Ⅶ	－							
	Ⅶ	－							
	Ⅶ	－							
	Ⅶ	－							
	Ⅶ	－							
	Ⅶ	－							
	Ⅶ	－							
	Ⅶ	－							
	Ⅶ	－							
	Ⅶ	－							
	Ⅶ	－							
	Ⅶ	－							
	Ⅶ	－							

注1）県番号は、県番号のワークシートを参照してください。

注2）郵便番号は、半角文字で、ハイフン付きで入力してください。（例：000-0000）

注3）電話番号は、半角文字でハイフンやかっこを入れずに入力してください。（例：00000000000）

※）業種（Ⅰ、Ⅱ・・・）毎に、それぞれ原則として1事業者以上の構成員（ただし、Ⅵ. 施工については、年間住宅供給戸数が50戸程度未満の中小住宅生産者が5から10事業者程度以上）による体制としてください。10事業者以上となる場合、構成員番号を連番で追加してください。

※）業種（Ⅰ、Ⅱ・・・）毎に、平成24年（1月～12月）実績の大きい事業者から順に記載してください。

※）Ⅰ～Ⅶ以外の業種の構成員がある場合は、Ⅷ以降に記載してください。

※）行が不足する場合は、該当業種のワークシートをコピーし追加して下さい。

※）＜様式4＞適用申請書記載事項確認念書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、（株）や（有）等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。

＜グループ構成員記入用リスト＞　Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）　＜様式 2-2･Ⅷ＞

注1　注2　注3

県番号	構成員番号			事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	備考
Ⅷ.							構成員数: 1		
22	Ⅷ	－	1	天竜木材産地協同組合	内山　弘	431-3312	浜松市天竜区二俣町南鹿島69-2	0539252009	材料検査
	Ⅷ	－	2						
	Ⅷ	－	3						
	Ⅷ	－	4						
	Ⅷ	－	5						
	Ⅷ	－	6						
	Ⅷ	－	7						
	Ⅷ	－	8						
	Ⅷ	－	9						
	Ⅷ	－	10						
	Ⅷ	－							
	Ⅷ	－							
	Ⅷ	－							
	Ⅷ	－							
	Ⅷ	－							
	Ⅷ	－							
	Ⅷ	－							
	Ⅷ	－							
	Ⅷ	－							
	Ⅷ	－							
	Ⅷ	－							
	Ⅷ	－							
	Ⅷ	－							
	Ⅷ	－							

注1）県番号は、県番号のワークシートを参照してください。

注2）郵便番号は、半角文字で、ハイフン付きで入力してください。（例：000-0000）

注3）電話番号は、半角文字でハイフンやかっこを入れずに入力してください。（例：00000000000）

※）業種（Ⅰ、Ⅱ･･･）毎に、それぞれ原則として1事業者以上の構成員（ただし、Ⅵ. 施工については、年間住宅供給戸数が50戸程度未満の中小住宅生産者が5から10事業者程度以上）による体制としてください。10事業者以上となる場合、構成員番号を連番で追加してください。

※）業種（Ⅰ、Ⅱ･･･）毎に、平成24年（1月～12月）実績の大きい事業者から順に記載してください。

※）Ⅰ～Ⅶ以外の業種の構成員がある場合は、Ⅷ以降に記載してください。

※）行が不足する場合は、該当業種のワークシートをコピーし追加して下さい。

※）＜様式4＞適用申請書記載事項確認念書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、（株）や（有）等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。

＜ブランド化事業のねらいに対する取り組み＞　　＜様式3-1＞

1. 地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）天竜やすらぎの家	（地域型住宅供給対象地域）静岡県中部・西部
2. グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）静遠地域家づくりの会	（結成年月）平成24年4月
3. 平成24年度のグループ番号（必須）	0 1 ー 0 0 3 9 ー 0 2 1 2	注1

4. ブランド化事業のねらいに対する取り組み

ア. 特徴あるブランド化の目標設定（必須）

【平成25年度における対応方針】（平成24年度採択グループは、平成24年度の課題とその対策も併せて記入ください）

a.【地域型住宅「天竜材やすらぎの家」静遠地域家づくりの会の取組み】

冬場の北西の強風が吹き、また東海沖地震が発生すると報じられている事もあり、当地域の取組みは下記のとおり。
1、地震対策として等級3の住宅をつくる。
2、強風対策として、土台、柱・梁を12cmとする。
3、地域材として豊かな森林である天竜材の活用に取組む。従ってグループでは、構造材の50%以上を県産材（天竜材）とする。
4、地盤調査により改良方法を決定して基礎設計に反映させる。
5、維持管理記録・住宅履歴情報の保存義務化。
【H24年度の取組みにおける課題】
地産地消の天竜材桧・杉の活用（構造材・仕上材）を目指しやすらぎのある住宅づくり。この内容をふまえた構成員は消費者に充分に伝わっている物件とそうでない物件があった。
【課題に向けたH25年度の取組み】
グループ構成員の新規加入の働きかけ。「天竜やすらぎの家」の市場認知度の向上を目指し、構成員にはホームページ又はウェブサイトで消費者へ地域型住宅の特徴を認知して頂くために広報活動に努める。

地域型住宅の生産に関する共通ルール	具体的取組内容	個別の住宅が、左記の共通ルールに基づき生産されていることを確認する具体的手段
上記を踏まえた地域型住宅の特徴等（性能や地域性等）における共通ルール（任意）	耐震等級3の構造体 地盤調査の実施	第3者評価機関の検査と証明書の添付 地盤調査報告書の添付
	天竜材（県産材）桧・杉 主要構造部　土台120角・柱120角・梁120巾	県産材使用の証明書を添付

イ. 効率的で持続性のある住宅生産体制の整備（a 必須）

【平成25年度における対応方針】（平成24年度採択グループは、平成24年度の課題とその対策も併せて記入ください）

a. 1、土台（桧）・柱（桧又は杉）の供給先への交渉による当グループへ安定品質及び価格安定の出荷依頼。
2、ゼロエネルギー住宅への取組み及び、実施にむけて講習会に参加し、知識向上を計る。
3、内装仕上材　桧・杉の無垢フローリング・羽目板の共同仕入によるコスト削減。
4、断熱材（グラスウール）の当施工グループを対象にして共同購入によるコスト削減。
【平成24年度　取組および課題】
1、木造の構造勉強会（耐震等級3）は1回しか出来ず充分に伝わっていないので、今年度も引き続き構造勉強会を実施する。
2、天竜材の知識・勉強不足があるため、外部講師を招いて講習会を実施し、構成員から一般消費者に天竜材の良さをアピールする。
3、テンダス（天竜材を世に出す会）が主催する森のアウトレット（年2回）に積極的に参加し、一般消費者との交流を計る。

b.【住宅生産におけるグループの信頼向上に資する取組】
1、静遠地域家づくりの会で定めた見積項目は出来るだけ明確に作成し適正な価格の表示をする。
2、地震対策としての地盤調査を耐震等級3の証明書に必ず添付する。
3、地域材（天竜材）の活用を明示と使用部位を消費者に説明することを義務化。
【平成24年度の取組みにおける課題】
1、取組結果　住宅コストのみえる化が充分に発揮されていない。木材利用の地域材50%以上が記入されていなかった点。
【課題解決に向けて平成25年度に追加する取組】
1、現場見学会（構造）・完成見学会の実施の義務化。また、建築中はいつでも一般消費者に見学が出来るように現場施工者が対応する。　　また、ホームページにて現場案内をし、オープンにする。

地域型住宅の生産に関する共通ルール	具体的取組内容	個別の住宅が、左記の共通ルールに基づき生産されていることを確認する具体的手段
上記の住宅生産の合理化・効率化に資する取組、安定供給の長期維持体制、グループの信頼向上に資する取組における共通ルール（任意）	標準見積書を活用して住宅コストの明細を消費者への説明の義務化。	住宅設備の取扱説明書をファイルにして提出。
	定期点検時のローテーションを提示する。	維持管理の点検する部位の提示・説明の義務化。

注1）平成24年度採択グループのみ記載してください。
※）それぞれの項目について、平成24年度採択グループは、平成24年度の取り組みを踏まえた課題と平成25年度における対応方針を明確に記載してください。
※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整し、＜様式3-1＞は2枚以内として下さい。

＜ブランド化事業のねらいに対する取り組み＞　　＜様式３－２＞

1. 地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）天竜やすらぎの家	（地域型住宅供給対象地域）静岡県中部・西部
2. グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）静遠地域家づくりの会	（結成年月）平成２４年４月
3. 平成24年度のグループ番号（必須）	０１－００３９－０２１２ 注1	

4. ブランド化事業のねらいに対する取り組み

ウ. 長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備（a 必須）

【平成25年度における対応方針】（平成24年度採択グループは、平成24年度の課題とその対策も併せて記入ください）

a.
地域型住宅の長寿命化に向けて履歴情報の蓄積。グループとしての点検内容・診断基準の設定を行い。
住まい手の安心と信頼を確保する。
1、グループ共通の維持管理保全計画書の作成と活用。メンテナンス実施時期の計画書を提示し、
部位毎に作成し住まい手に説明する。
2、メンテナンス実施に関する報告書の提示。（住まい手に原本、事務局にコピーの提出）
【平成25年度の取組み】
1、当グループとしての住宅履歴管理方法を構成員にまかせていたので、今年度は維持管理計画の例を示して、事務局と連携して作成する。

b.
施工事業者の廃業や業態の変化に対する対応は施工業者の選定・信頼の確保に対し、グループとして下記の取組みを行う。
1、静遠地域家づくりの会の施工業者に対して住宅完成補償への加入を勧める。
2、事務客内に「住まい手の相談窓口」を設置する。
3、住宅引渡時に重要事項説明（瑕疵担保等）の義務化。
4、補助金の受け渡しに関する合意書を作成する。引渡後、コピーを事務局に提出。
【平成25年度の取組み】
1、施工業者の建設中の倒産・廃業はなかったが、倒産が建設中であればグループ構成員で協力して助け合う。物件ごとの施工業者一覧表を事務局に提出してもらう。

地域型住宅の生産に関する共通ルール	具体的取組内容	個別の住宅が、左記の共通ルールに基づき生産されていることを確認する具体的手段
グループの長期にわたる住宅維持管理体制における共通ルール（任意）	グループ共通の維持管理計画書を使用。点検方法・診断基準に準じたメンテナンスの実施の義務化	実施の度に事務局へメール送付。
住宅履歴情報の保存方法（任意）	住宅履歴情報の保存方法。　パソコンに保存し事務局に蓄積し共有化する。	実施の度に事務局へメール送付。

エ. グループの技術力の向上（a 必須）

【平成25年度における対応方針】（平成24年度採択グループは、平成24年度の課題とその対策も併せて記入ください）

a.
地域型住宅は長期優良住宅の認定・設計性能評価の取得において、未経験の構成員が含まれている。その対応として設計グループ構成員によるサポートや仕様説明会、施工、設計に関する勉強会等の計画をたて実施する。
1、当グループ内の長期優良住宅の経験メンバーを中心として施工現場（上棟直後）での施工勉強会の実施。
2、設計グループを中心とした設計仕様委員会を設置し、勉強会の実施。
【平成24年度の課題と平成25年度の取組み】
当グループとしての計画6棟のうち、実績は2棟。木造住宅としては、54棟（うち２×４が10棟）の実績はある現場見学会を通じて一般消費者への長期優良住宅の情報は公開しているが、提案力の不足により実績に至らなかった。この度、長期優良住宅を実施する強い意志を持つためのサポートをする必要がある。
1、事務局の主催でサポートチームをつくり、提案から設計・施工までのアドバイス体制づくりをする。
2、基本的構造体・耐震等級3の勉強会の実施。（2回）
3、施主向けての天竜美林材の仕様の長期優良住宅プランを提案していく。

b.
静遠地域は昭和19年艦砲射撃や東南海地震により、古民家は余り残ってはいなが戦後に建築された入母屋造り（手刻み）の住宅が多く残っている。その大工の手刻み技術を継承したく、グループ内の手刻みを行う建築店の作業場での研修会に取組む必要がある。
【平成24年度の課題と平成25年度の取組み】
平成24年度はグループ内の施工店で手刻み加工の長期優良住宅に取組んでいたが、計画が破談になり実施不可能になった。今年度はグループ内の施工店に協力をしていただき、手刻み加工中の研修会を実行していく。

地域型住宅の生産に関する共通ルール	具体的取組内容	個別の住宅が、左記の共通ルールに基づき生産されていることを確認する具体的手段
グループの技術力の向上における共通ルール（任意）	当地域型住宅の仕様説明会の実施。 手刻み加工現場での研修会の実施。	事務局が主催の説明会・研修会を開催する。

注1) 平成24年度採択グループのみ記載してください。

※）それぞれの項目について、平成24年度採択グループは、平成24年度の取り組みを踏まえた課題と平成25年度における対応方針を明確に記載してください。

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

<ブランド化事業のねらいに対する取り組み>　　<様式3－3>

1. 地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称） 天竜やすらぎの家	（地域型住宅供給対象地域） 静岡県中部・西部
2. グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称） 静遠地域家づくりの会	（結成年月） 平成24年4月
3. 平成24年度のグループ番号（必須）	0 1 － 0 0 3 9 － 0 2 1 2	注1

4. ブランド化事業のねらいに対する取り組み

オ. 地域産業の活性化（a、必須）

【平成25年度における対応方針】（平成24年度採択グループは、平成24年度の課題とその対策も併せて記入ください）

a.
地域型住宅「天竜やすらぎの家」では。
1,主要構造材は地元で生産される天竜材を主力とする。（県産材使用）
2、地場の天竜材が安定的に供給できること。輸送コストがかからず、安定した価格で維持できる。
その上で地域材供給業者による販売管理表・出荷証明書の提出と地域型住宅のルールを順守することに賛同した事業者がグループメンバーになっている。
【地域材の具体的な使用部位とその使用量】
1、使用する地域材を主に静岡県産材認証制度による静岡県産材を使用する。
2、主要構造部（土台・柱・桁梁・間柱）の過半にグループ指定の地域材を使用。規格は120㎜以上の材を使用する。
【平成24年度の取組みと平成25年度の取組み】
1、平成24年度は当グループの共通ルールの県産材を主要構造部に50%以上使用。規格寸法120㎜以上のものを使用してきました。平成25年度も引き続き静岡県産材証明制度による静岡県産材を主要構造部に50%以上使用する。

地域型住宅の生産に関する共通ルール	具体的取組内容	個別の住宅が、左記の共通ルールに基づき生産されていることを確認する具体的手段
地域材利用に関する共通ルール（必須）	主要構造部に静岡県産材を50%以上使用。	県産材（天竜材）を使用。土台120角・柱120角・梁120巾以上の材を使用。

b.【使用する地域材情報のグループ構成員による共有方法】
当グループの地域材の供給事業者に対して事務局は定期的に訪問して出荷状況等の情報交換をし、事務局から構成員に情報を共有できる体制をとっていくようにする。

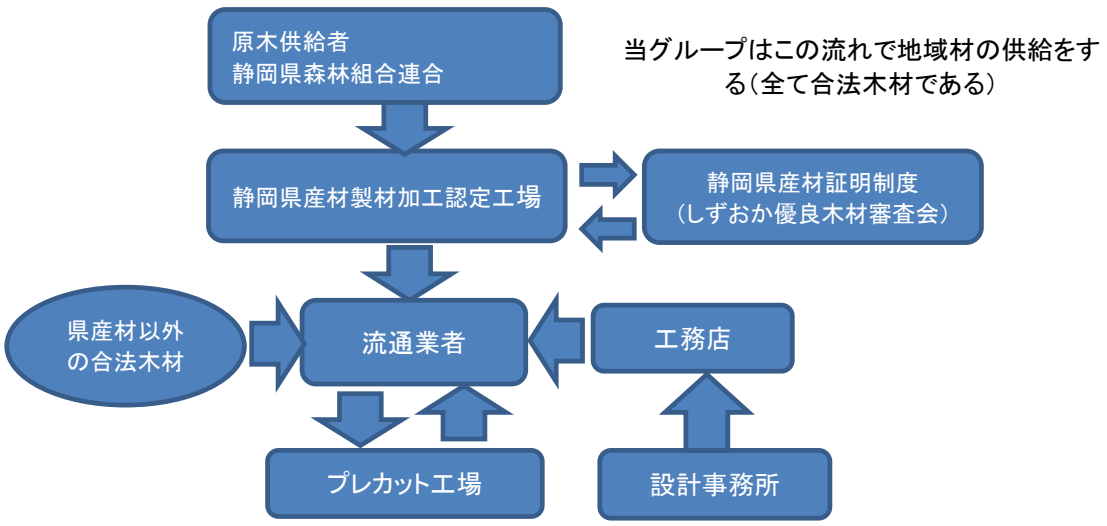
c.【地場産業（瓦・畳・製作建具）・地場産材等の積極的な活用】
当地域の地場産業は繊維・楽器が主力であり建築資材となる地場産業がなく、地場産材として天竜材の製材が唯一である。
そのため平成24年度同様に平成25年度も天竜材を使った床材・羽目板材の活用をうながして行くようにする。

d.【地域の街並み、景観ガイドライン等の整合性】
政令都市である浜松市を中心とした遠州地域は東海道筋の名残を残しているところもある。冬場の北西の強風、夏場には高温多湿の南風が吹く。そのような地域でも快適に過ごせる住宅を目指す。当事務局としては地域の街並みに適合する住宅づくりを設計グループと協力して行くようにする。

地域型住宅の生産に関する共通ルール	具体的取組内容	個別の住宅が、左記の共通ルールに基づき生産されていることを確認する具体的手段
地域材情報の共有、地場産業等の積極的活用、街並みガイドライン等に関する共通ルール （任意）	遠州地域は冬場の強風対策、夏場の高温多湿の南風に対処した間取りの住宅づくり。	特に杉は調湿機能が高いので収納の壁材として使用する。

その他 （任意）

【平成25年度における対応方針】（平成24年度採択グループは、平成24年度の課題とその対策も併せて記入ください）



注1）平成24年度採択グループのみ記載してください。
※）それぞれの項目について、平成24年度採択グループは、平成24年度の取り組みを踏まえた課題と平成25年度における対応方針を明確に記載してください。
※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。
※）グループの取組に関する補足説明は、様式3－3の「その他」の欄に記載してください。